


【件名】	隅田川しゅんせつ工事（その1）	【事務所名】	第一建設事務所	
【工事場所】	江東区清澄一丁目地内から中央区日本橋中州地内まで	【受注者名】	栄都建設株式会社	
【工期】	平成29年5月22日から平成29年8月15日まで	【主たる技術者名】	武橋 浩一（監理技術者）	

【工事概要】

工事延長 260.0m
しゅんせつ土量 26,130m³
しゅんせつ最大深度 A.P.-4.0m

【表彰理由】（※発注者側評価）

監理技術者は、関係機関との速やかな調整により円滑な工事の進捗を図った。特に、今年度は土砂の受入期限が限定されており、厳しい工期だったが、迅速な現場着手により工事を完遂させた。また、夏季の船上といった厳しい作業環境である事から、作業員の休憩用台船を設ける等現場内の快適かつ衛生的な環境の創出に努めた。



施工状況

しゅんせつ土搬出状況

【受注者の声】

- ◇ 苦労した点
現場内左岸側に小名木川との合流があり、小名木川で別途3工事が行われていた。そのため、作業船運航などお互いが支障にならないよう連絡調整を日々行い、無事故で工事完成した。
- ◇ 特に工夫した点
作業員が気軽に休憩をとれる快適な空間を設け、常に清掃を心掛けることを周知し、午前・午後の作業後に全員で一斉清掃することにより、作業員一人一人に整理整頓の意識を持たせることができた。
- ◇ 現場で得られたやりがいや達成感
他工事との連絡調整や日々の進捗管理を行うことにより、土砂受入期限を守ることができた。
- ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと
人の役に立つ仕事であり、仕事上での困難な状況を解決する努力をすることにより、自分の知識・経験・能力が増えたりするので、やりがいを大きく感じます。



快適空間（休憩用台船上）